

《 交通安全知識テスト（飲酒運転編） 》

下記の文章を読んで、正誤の欄に ○印 を入れて下さい。

番号	設問	正	誤
1	たとえ少しであっても酒を飲んで運転をすることは絶対にしてはならない。		
2	平成28年中の飲酒運転の死亡事故率は、飲酒なしの8.4倍である。※		
3	酒酔い運転違反は、違反点数が35点である。※		
4	酒気帯び運転違反で、呼気中アルコール濃度が0.25mg/ℓ以上の場合、免許停止となる。		
5	飲酒運転は、車両の提供者にも罰則がある。		
6	飲酒運転は、酒類の提供者にも罰則がある。		
7	飲酒運転は、車両同乗者への罰則はない。		

※死亡事故率=死亡事故件数÷交通事故件数×100

※酒酔いとは、アルコールの影響により車両等の正常な運転ができない状態をいう。